

平成21年度

武雄市9月補正予算概要

【一般会計】

歳入歳出予算の補正

補正予算額 17億5315.5(万円)

補正後の予算額 211億7087.5(万円)

対補正前比 9.0%増

対前年同期比 9億6524.8(万円)増

4.8%増

補正予算のうち主なもの

事業名称

予算額

政策ほか

緊急雇用対策事業

896.6万円

営業

国の補正予算に伴う事業

2億3780.2万円

営業

元気再生事業

1769.4万円

営業ほか

災害復旧事業

7364.9万円

緊急雇用創出基金事業

896.6万円

県補助金
896.6万円

・ 21年度第1回補正(9200万8千円)・ 第2回補正(831万3千円)に続き3回目の雇用対策事業を行います。

緊急雇用創出基金事業

災害時要援護者訪問調査事業

事業費 269万8千円(新規雇用 7人)

環境整備推進事業

事業費 153万8千円(新規雇用 2人)

観光地景観整備事業

事業費 473万0千円(新規雇用 3人)



緊急雇用創出基金事業

災害時要援護者訪問調査事業(新規雇用7人)

要援護者が浸水等の被害を受けられた場合に緊急の対応が必要になるため、被害時の対応状況・今後の対応の希望等を調査し、災害時等の緊急対応策を検討する。

今回の調査は、7月の豪雨により浸水等の被害が多かった橘町、朝日町、北方町、武雄町永島地区の1,064人を対象に調査を行います。



緊急雇用創出基金事業

環境整備推進事業(新規雇用2人)

合併に伴い集積場の管理箇所が多くなり、問い合わせ等に苦慮している状況にあるため、市内全域の集積所マップを作成し即座に対応できる体制を整えます。

観光地景観整備事業(新規雇用3人)

武雄の四季情報で紹介している観光資源の整備を行う。今回の対象施設は、乳待坊公園・保養村・桜山・御船ヶ丘梅林・武雄の大楠・文化会館庭園の枝打ちや剪定を行います。

国の補正に伴う事業

No. 1

2億3780.2万円

国等補助金
1億5708.1万円

・子育て応援特別手当支給事業(5224万8)

経済危機対策として拡充された子育て応援特別手当を支給します

(21年度版は対象を3歳から5歳までとし一人当たり3.6万円となっています)

・女性特有のがん検診推進事業(802万3)

特定の年齢に達した女性に対し無料のクーポンを送り検診の促進を図ります

対象者 子宮頸がん 20・25・30・35・40歳(1,460人)

乳がん 40・45・50・55・60歳(1,843人)

・住宅手当緊急措置事業(220万9)

住宅を失った離職者に対し住宅家賃の補助を行うことにより、住宅の確保と就労の支援を行います(月額28,200円を限度とし最高6ヶ月)



国の補正に伴う事業

No. 2

2億3780.2万円

国等補助金
1億5742.4万円

- ・ 森林環境保全整備事業(1億1664万3)
山間地の振興を図るため荒廃している林道の舗装等の整備を行います
林道富津原線 延長2,922m
- ・ 森林整備による多面的機能の維持のため下記の事業を行います
間伐等森林整備促進対策事業(200万2)・・・市内2地区 11ha
間伐実施加速化事業(770万0)・・・市内7地区 30ha
水源林造成事業(700万0)・・・山内町北国谷市有林内の作業道開設
- ・ 地域住宅交付金事業(2882万1)
老朽化により雨漏りしている市営西杵住宅に断熱防水工事を行います
- ・ 学校情報通信技術環境整備事業(1315万6)
市内の小中学校に電子黒板及びプロジェクターを設置し学力向上を図ります

元気再生事業

1769.2万円

国庫委託金
1768.0万円

・『レモングラス』や『いのしし肉』を特産品と定着させ、観光・農業振興へ活用することにより、観光・農業・窯業の一体的な取組みを行ない、雇用の創出を始めとした経済の発展を目指します。

具体的な行動

- ・特産品化 生産・加工・販売の一体化による特産品化の推進と新商品開発
- ・新製品の開発 レモングラスを使った釉薬の開発
- ・市場開拓 都市圏への集中的なPR(特産品の知名度向上)による販路開拓
- ・特産品を活用した体験事業 体験メニューの開発による滞在型観光客の誘致



災害復旧事業

7364.9万円

国・県補助金
5805.7万円

・ 6月29日から7月1日の梅雨前線豪雨による災害復旧を行います。

農地災害復旧事業

土井切田災害復旧工事ほか4箇所

農業用施設災害復旧事業

稗ノ浦水路復旧工事ほか11箇所

農林地崩壊防止事業

武内町今古場地区

林道災害復旧事業

林道今山大砂線

土木施設災害復旧事業

繁昌ダム線復旧工事ほか3箇所



その他のうち主なもの

事業名称

予算額

営業

観光資源整備事業補助金

720.0万円

子ども

不妊治療費助成金

120.0万円

くらし

山内老人福祉センター整備事業

8545.6万円

くらし

公的介護施設等整備事業補助金

3358.0万円

観光資源整備事業補助金

720.0万円

観光振興基金繰入
720.0万円

・ 観光施設としての佐賀のがばいばあちゃん『淀姫神社オープンロケセット』を維持し、観光客誘致対策に活用します。



ロケセットの移設費用	488万3
移設先の造成費用	98万7
ロケ地のトイレ整備補助	30万0
放映PR看板作成費	76万9
案内看板設置ほか	26万1



不妊治療支援事業助成金

120.0万円

- ・不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、少子化対策に取り組みます。

具体的には

佐賀県不妊治療支援事業の対象者で、対象治療費から県等からの助成額を控除して得た額と10万円の少ない額とし、1年度当たり2回を限度とします。また、助成期間は通算して5年度を限度とします。

不妊治療は1回の治療で30～50万円の費用が掛かると言われています。

山内老人福祉センター整備事業

8545.6万円

合併特例債
8110.0万円

・デイサービスセンターの一部を老人福祉センターとして改修し、より多くの高齢者が利用できる施設に整備します。



老人福祉センター整備 3954.4万円

主な改修・・・厨房・事務室(生きがいデイサービスセンターへ)、浴槽を2つに分割、マッサージ機や健康器具の設置、床をタイルカーペット仕上げなど

駐車場用地購入費 4591.2万円

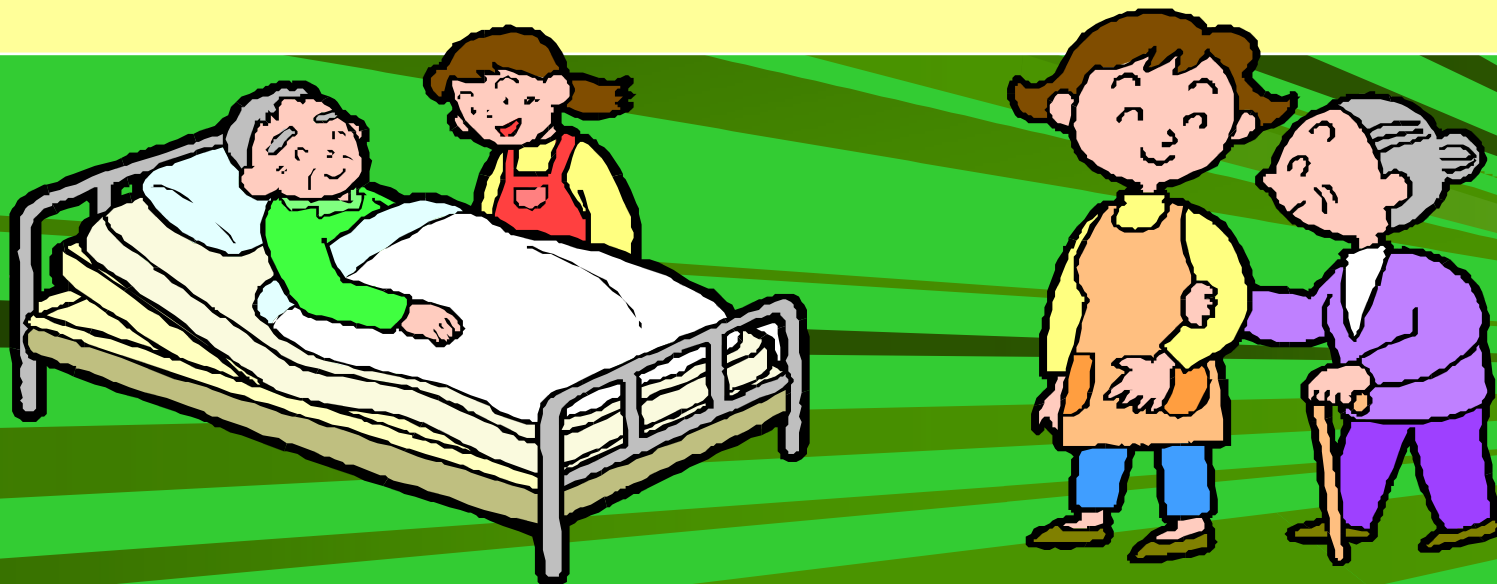


公的介護施設等整備 事業補助金

3358.0万円

国庫補助金
3358.0万円

- ・ 介護における地域密着型サービスの拠点施設の整備に対して補助を行います。
先導的事業支援・・・施設のユニット化(1法人)
・・・スプリンクラー整備(3法人)



【特別会計・企業会計の補正】

特別会計の名称	補正予算額	主な補正理由
国民健康保険特別会計	977.1万円	医療費拠出金の増加によるもの
老人保険特別会計	314.4万円	老人保健交付金返還金によるもの
後期高齢者医療特別会計	265.8万円	広域連合納付金の増加によるもの
競輪事業特別会計	2億7665.0万円	サテライト開設経費によるもの
新工業団地整備事業特別会計	3億.0万円	造成工事の前倒しによるもの
病院事業会計	10億4749.2万円	企業債の繰上償還によるもの